

太陽誘電の価値提供分野

豊かな社会づくりに向けて 価値提供の領域を拡大しています

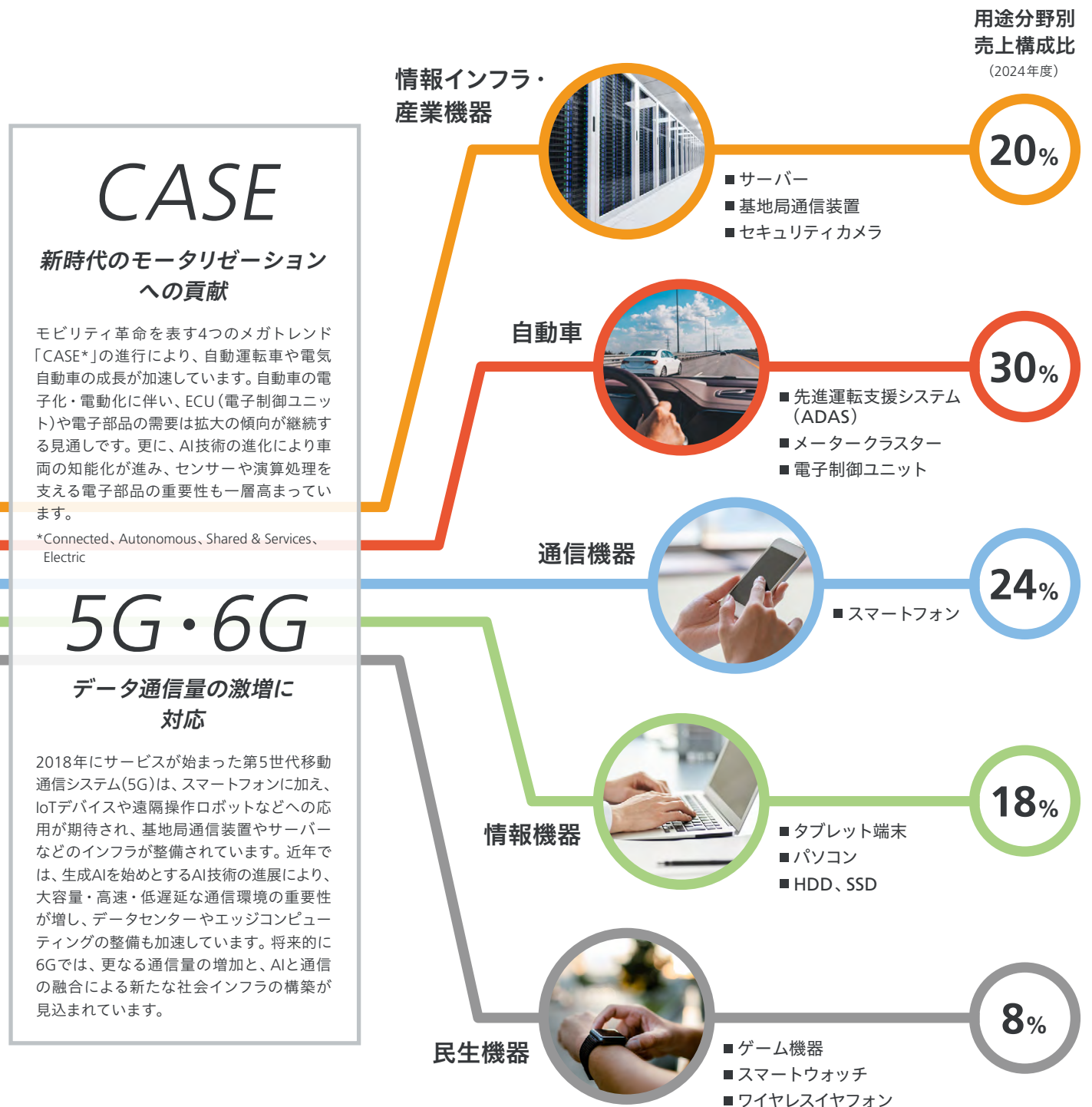
太陽誘電の主力商品

▶ p.37 営業概況 At a Glance

■ 内は製品別売上構成比
(2024年度)



太陽誘電の商品は様々な分野で使われています。例えば主力商品である積層セラミックコンデンサは、スマートフォン、パソコン、ゲーム機器など私たちの日常生活に普通に存在する製品に使われています。近年は自動車など様々な製品の電子化やデータセンターの拡大などにより、新たな需要が増加しています。このような技術進化に必要な商品を開発する太陽誘電の価値提供領域は、より一層拡大しています。



CASE

新時代のモータリゼーションへの貢献

モビリティ革命を表す4つのメガトレンド「CASE*」の進行により、自動運転車や電気自動車の成長が加速しています。自動車の電子化・電動化に伴い、ECU(電子制御ユニット)や電子部品の需要は拡大の傾向が継続する見通しです。更に、AI技術の進化により車両の知能化が進み、センサーや演算処理を支える電子部品の重要性も一層高まっています。

*Connected, Autonomous, Shared & Services, Electric

5G・6G

データ通信量の激増に対応

2018年にサービスが始まった第5世代移動通信システム(5G)は、スマートフォンに加え、IoTデバイスや遠隔操作ロボットなどへの応用が期待され、基地局通信装置やサーバーなどのインフラが整備されています。近年では、生成AIを始めとするAI技術の進展により、大容量・高速・低遅延な通信環境の重要性が増し、データセンターやエッジコンピューティングの整備も加速しています。将来的に6Gでは、更なる通信量の増加と、AIと通信の融合による新たな社会インフラの構築が見込まれています。